

フード・おやつについて

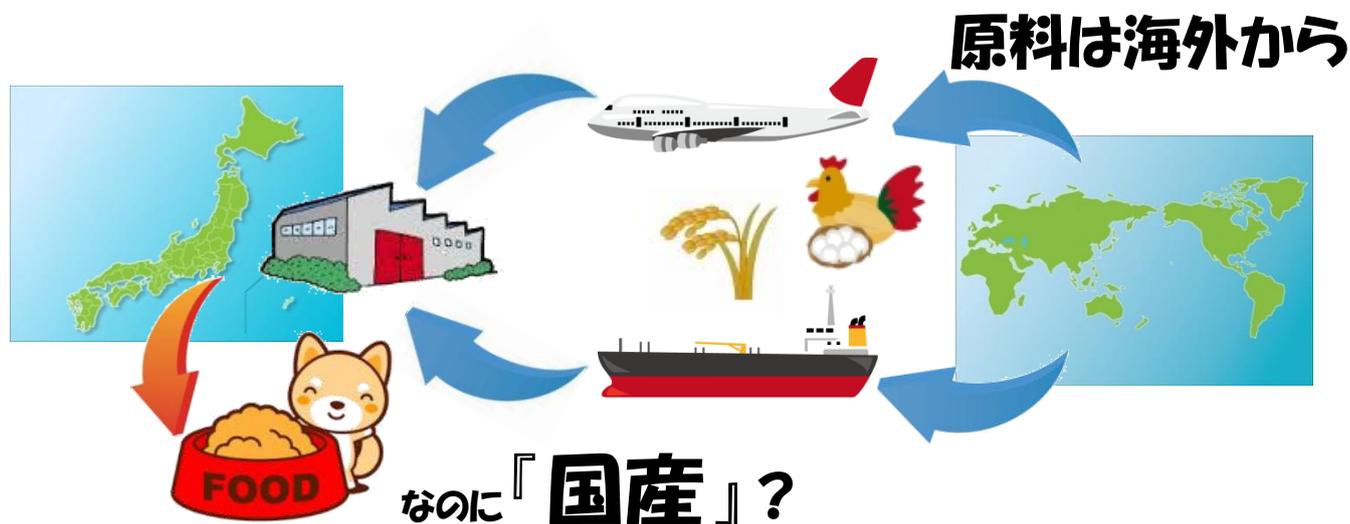
うちの子が食べているフード・おやつは国産品です！ 編

ペットフードを購入するとき、何を目安に選んでいますか。

メーカー、価格、パッケージのデザイン、味（ペットが好んで食べるかどうか）や賞味期限などいろいろあるでしょう。

今回は最近よく目にする『**国産品**』の表示について考えてみたいと思います。

ペットフードやペット用おやつなどのラベルの表示は「愛がん動物用飼料の安全性の確保に関する法律」によって規定されており、【**原産国名**】は「**最終加工工程を完了した国**」と定められています。つまり、**原材料がすべて輸入されたものでも日本の工場**で生産された**フードは日本製**となり、パッケージの表に「国産」の文字が、裏のラベルには「原産国：日本」と記載されます。



肉や農作物など生の原料を輸入し、日本で加工してフードを作る場合だけではなく、現地(外国)で生の原料に熱処理などの加工をし、ペットフード用の加工原料として輸入したものを日本国内の工場で最終加工する場合も国産品になります。

『国産品』の表示があると品質が保証されていると考えがちですが、輸入原料を使用している場合、日本の基準を上回る抗生物質を与えて飼育した牛・豚・鶏などの肉や、農薬を使用して栽培した作物が含まれている可能性もあります。加工原料となるとさらに原材料の品質チェックは難しくなります。

過去に中国産原料で生産されたドッグフードによる深刻な食中毒がアメリカで発生しました。あまり疑ってばかりでもいけません、フードやおやつを選ぶ際には少し気に留めておいた方がよいかもしれません。

【国産】【原産国名：日本】表示は、誤解が生じやすいかもしれません。

今の日本は、食料を外国からの輸入に頼らざるをえない状況です。ここでは輸入原料をすべて否定しているわけではありません。次回、どういう点に気をつけてフードやおやつを選んだらよいかを考えていきたいと思います。

